

若林警察署長

寺嶋 恭子 警視



・警察官を目指した理由

刑事ドラマ「太陽にほえろ！」の影響です。

・主な経歴と現在の担当業務

私は、1988年(昭和63年)に宮城県警察官を拝命し、本県では41年ぶりの婦人警察官(現：女性警察官と呼称)の採用であり、第1期生となります。

拝命後は、20代後半に希望していた刑事課勤務となり数多くの事件と対峙してきました。30代半ばには警察学校の教官となり、40代前半で警部に昇任し、主に生活安全部門で防犯や少年健全育成等に従事しました。50代前半で警視に昇任し、警察署副署長等を経て、東北管区警察局へ2年間出向し、管区内の仲間とともに仕事をするなど、充実した毎日を経ることができました。その後教養課長を経て、令和5年3月から若林警察署長となり仙台市若林区全域の治安責任者として、署員約180人とともに奮闘しています。

・これまでの警察人生を振り返った感想

警察官への憧れからこの職業を選択したことに間違いはなかった、我が警察人生に悔いなしという気持ちです。他県出身で、かつ女性である私が、これまで男性の職場とされていた宮城県警察に採用され、男性同様に昇任する機会を与えていただき、警視になることができました。

女性が活躍できる機会を得て、少しずつ職域を拡大し、後輩のためにも、より働きやすい環境づくりに寄与できたことは、婦警(女警)1期生としての役割を果たせたのかなと思っています。

・これから警察官を目指す方にメッセージ

警察官の仕事のやりがいは、安全安心な地域社会を実現し、社会に直接貢献することです。幅広い部門の中には、性別を問わず皆さんが活躍できるフィールドが必ずあります。県民を守るという強い使命感の下、同じ思いの人で構成された警察組織の絆は強く温かいです。ぜひ、憧れを現実にしてほしいと思います。Let's try!

昭和63年4月 採用
平成2年9月 署刑事課
平成6年10月 育児休業
平成8年3月 本部鑑識課
平成11年3月 任 巡査部長
署刑事第一課主任
平成12年3月 警察学校主任
平成14年3月 任 警部補
本部警務課係長
平成19年3月 任 警部
本部生活安全企画課
情報発信官
平成21年3月 署生活安全課長
平成23年5月 本部少年課課長補佐
平成26年4月 本部警務課課長補佐
平成28年3月 任 警視
署副署長
平成30年3月 本部総務課管理官
平成31年3月 警察学校副校長
令和2年3月 東北管区警察局出向
令和4年3月 教養課長
令和5年3月 若林警察署長



宮城県警察初の
女性警察署長!

警察署長点検!

